

ぽっぽー便 No.196

平成28年7月1日
あいあい保育園

梅雨空だったり、暑い日だったり日替わりのような天候ですが、子どもたちはいつも元気いっぱいです。泥んこ遊びや水遊び、プール遊び等、夏ならではの遊びを十分楽しんでます。メロン組さんはプランターの夏野菜に、毎日毎日丁寧に水やりをして、次々に収穫を楽しんでいます。小さい子たちはプランターの前に座りじっと野菜の観察をしています。とても可愛い光景ですね。玉ねぎの収穫をしました。大きな玉ねぎでびっくりでした。給食に出ることをたのしみにしています。

今、保育園では夏まつりの準備に夢中になっています。メロン組の竹太鼓の音や掛け声が聞こえると気持ちも夏まつり一色ようです。メロン組の素敵な姿について見とれてます。子どもたちが力を合わせて準備を進めていますので、ご家族の皆さんと一緒に盛りあげていただければと思います。

また、学校の夏休みになりますと、出かける機会も増えると思いますが、事故には十分に気をつけてください。(園長)

7月の行事

【子どもの行事】

- 1日(金) みず和の郷訪問(りんご組)
ひまわり苑訪問(メロン組)
身体測定
- 4日(月) 夏まつり予行
- 7日(木) 七夕まつり会 誕生会
- 9日(土) 夏まつり 親子教室(子育て支援センター)
- 11日(月) 避難訓練(水害台風)
お集まり(メロン組)
- 12日(火) 乳児健診
- 13日(水) あいのび(子育て支援センター)
- 15日(金) おはなしエプロンおばさん
- 20日(水) 夏野菜バイキング
- 22日(金) こむこむ見学(メロン組)
- 25日(月) 防犯教室
- 26日(火) 夏野菜クッキング
- 30日(土) お泊まり保育(メロン組)
- 31日(日)

【奉仕作業】

日時: 7月2日(土) 7:00~8:00
(雨天決行)

保育士体験・個別懇談

○保育士体験・個別懇談の参加申し込みをまだ提出していない方は、至急提出をお願い致します。(保留の方はお申し出ください。)

希望日については、期限までに提出された方を優先させていただきます。
御了承の程お願い致します。

あたらしい おともだち

わたなべ りひと
○渡邊 凛人くん (H25.1.15) みかん組
どうぞ よろしく!!

今月の
『ぽっぽー』 紺野悠翔くん書
『絵』 村岡卓真くん画
(メロン組)

げんきでね

さくま しゅん
みかん組 佐久間 瞬くん
わたなべ しおん
りんご組 渡邊 志音くん

お家の都合により、退園となりました。
楽しかったたくさんの思い出をありがとう!!

いつでも遊びに来てくださいね。
お友だちみんなで待っているよ。

『クラス懇談会』 ご参加ありがとうございました。

6月20日(月)から6月27日(月)まで、『クラス懇談会』が行われました。お忙しい中たくさんの皆様のご参加有難うございました。今後の保育の参考にさせていただきます。参加された皆さんからの感想を一部紹介します。

日々の育児の中で焦りや不安を感じることが多いですが、先生達から学ぶことが多く、大変勉強になりました。先生方から学ぶことが多く、大変勉強になりました。

子育てに向けて 心配する部分もありますが、残りの日々を親身で大切にし、大切に育てたいと思います。

懇談会お世話様でした。お母さん達も色々お話をさせて頂き、大変勉強になりました。保育園で先生方と一緒に子育てしたいです。

子どもの目と芽 (子どもの学びと環境)

メロン組のみんなへ

全クラスにメッセージのプレゼントを頂きました。

今回の職場体験活動を受け入れていただき、有難うございました。
『ケンカは、成長するのに大切な事』『いちご組あたりから自我が芽生える事』など、私たちは全クラスを担当してたくさんの事を学びました。この体験を生かして、将来に役立てたいと思います。

最初は、「子ども達とどの様に関わりたいか」「言われた仕事をきちんとこなせるか」など、不安と緊張でいっぱいでした。そんな時、先生達が優しく丁寧に教えて下さったおかげで、気持ちが楽になって仕事が出来ました。
子どもと遊ぶばかりでなく、環境整備や製作など「私たちがお昼寝をしていた時、こんなに大変な仕事をしていただいた。」と身を持って知る事ができました。
そして、自分のお弁当を毎日作ったことで、自分の親がどれだけ疲れていても頑張ってくれていた事を改めて感じました。
この体験を通して、『保育士になりたい!』という気持ちがますます強くなりました。

“相手の気持ちが分かる、しっとりとした優しい心に”

～ 親の判断が一番影響する 今が大切な時期 ～

伊達警察署生活安全課 蓬田早苗先生講師 家庭教育講座より 6.18

保護者の皆様からたくさんの感想を頂きました。一部紹介します。



子どもが「調子に乗ってしまった」と犯罪を犯してしまう事を知り驚いたのと、親も子供に無関心ではいけないと思いました。
「携帯を与えるのは、包丁を与えるのと同じです。使い方をきちんと教えないと人を傷つけたり凶器にもなります。」と言われ、きちんと使い方を教え約束事を決めてからにしないと、犯罪に繋がる恐れもあり、子どもの為にも防いであげなければと思いました。

電磁波を浴び続けると、発がん性物質が被ばくしたと同じ割合になり、脳腫瘍ができると言う話を聞きゾッとしました。

いかに普段から子どもに接して、スキンシップや話をする事が大事かを改めて再認識する事ができました。子どもの心が力サカサにならない様な家庭にしていきたいです。

子どもの責任ではなく親の責任であることを忘れず、適切に管理する事で、子どもの未来を守っていききたいと感じました。

『 将来の夢 実現のための・・・ 』

6月27日(月)から5日間 松陵中学校生徒8名による体験活動が行われました。参加された全員が「あいあい保育園に在籍」されていた生徒さんでした。
「小さかったあの子たちが・・・」と、当時を思い出すと懐かしさが込み上げ、胸が熱くなる思いでした。優しく、丁寧に子ども達と関わり、一生懸命働く姿。大きく成長した一人ひとりの素晴らしい姿に感動しました。
幼保小中学校の連続性のある保育教育、また地域の中での子育ての大切さを実感できた体験活動に感謝致します。
終了日には、この様な素敵なお手紙を頂きました。

仕事をするために大切な事や、社会に出ていくための大切な事を学ぶ事ができました。『目くばり、気くばり、心くばり』を身に付ける事が少しずつですが、できるようになってきたと思います。
『気づき、考え、実行』すると言う事もこの活動の中で行うことができたので良かったと思います。
学校では学ぶことが出来ない事を学ぶことが出来ました。
自分達が園児の時に、きれいな部屋やトイレ、おもちゃを使う事が出来たのも、行事に楽しく参加できていたのも、先生方がいてくれたからだと思いました。
今は、伝えきれない思いがあります。本当に有難うございました。

職員通信

・6月6日より 金子聡子 保育士が産休となりました。
どうぞ 宜しくお願いします。